



# 図書館だより



平成30年11月号 NO. 349  
北茨城市立図書館  
茨城県北茨城市磯原町本町 2-5-16  
TEL 0293-42-1451

## 『ホッと一息 本と一息』

ちょっと前になりますが、学校図書研修会で、『読みたい心に火をつける』の著者、木下通子さんの講演を聞いてきました。山下さんは、長年埼玉県のある県立高校の学校図書館の司書として、経験を積まれた方で、高校生に本を紹介するプロです。いかに、学校図書館の司書の仕事が重要かということが、講演の内容から伝わってきて、なるほどなあ…と感心しきり。




感心ついでに講演の休憩中に前述の著書を、我が図書館の蔵書検索で所蔵を確認し、予約を入れておきました！さて、図書館にもどり講演の感動が冷めやらぬうちに本を読んでもらうことにしました。その中で一番印象に残ったのは、「本は訓練しなければ読めるようにならないし、訓練をすれば、誰でも読める」という内容の記述です。全く本を読まない高校生も、1冊、2冊と読むうちに、どんどん本が読めるようになるそうとか。なるほど、「読まない」のではなく、「読めない」とは。本は読まないけれど、スマホで文字は読んでいますよね。でも、字を読むことと、本を読むことは全く別の行動なのだということが分かりました。

10月27日～11月9日は秋の読書週間です。今年の標語は「ホッと一息 本と一息」。たまにはスマホから離れて、本と過ごすホッと時間を作ってみてはいかがでしょうか。

by ビクトリア

## 《 図書館カレンダー 》

★ 開館時間 午前9時30分～午後6時 ★  印は、休館日です。★  
2018年 11月 12月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					



## ★YABOOKご紹介★

### 「古事記」

今こそ知りたい、この国の始まり」

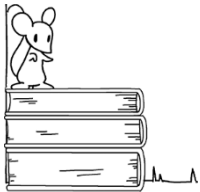
一般書 210.3 コジ 三浦 佑之・監修 朝日新聞出版



皆さんは、日本の成り立ちや神話についてどのくらい覚えておいででしょうか。因幡の白兎を助けるオオクニヌシノミコトや、恐ろしい大蛇ヤマタノオロチを退治するスサノオノミコトなど、幼い頃に昔々のお話として読まれたかもしれませんね。それらは「古事記」の中から抜粋された神話です。八百万とはよく言いますが、「古事記」では多くの個性豊かな神々が活躍する神代、そして天孫降臨からリアリティーのある日本建国の歴史の人代へと展開していきます。

特にこの本は、写真や絵画など美しい画像とともに、様々な謎解きや神話ゆかりの地の紹介もあり、旅心も誘われるオススメの一冊です。

by コマさんぽ



## ★図書館員のひとり言★

### 「廃校再生ストーリーズ」

一般書 601 ハ 美術出版社



年間約 500 校。これは、就学人口の減少などにより全国で新たに発生する廃校の数です（平成 14 年度以降）。廃校となった学校は、その後どのように活用されているのでしょうか。その多くは有効な活用が図られず、遊休施設となってしまっているのが現状です。

一方で、廃校を上手に再生し鮮やかに変身を遂げた施設も存在します。本書には、学校であったことが想像できないほどに生まれ変わった施設や、学校であったことを「価値」として上手に取り込んだ施設などが紹介されています。若い起業家のオフィス、地元の人々が集うカフェ、地域の特産品を販売する道の駅、海辺の町に長い行列を作った水族館、子供も大人も楽しめる木のおもちゃ博物館など、20 の施設の事例が紹介されています。9 月まで放映されていた某ドラマで、主人公が扇風機の開発に取り組んだシェアオフィスの撮影場所もあります。どの施設においても、その運営に携わる方々が、「学校は廃校になったけれど、何とかして地元を活性化させたい」という強い気持ちで頑張っています。

北茨城市でも、旧関本第一小学校と旧富士ヶ丘小学校が、生涯学習センター「とれふる」・同分館「期待場 KITAIBA」としてオープンしました。皆さん、活用されていますか？ 講座室や実習室を利用しての自主活動や創作活動はもちろん、市民大学や英会話、陶芸、料理、健康講座などが企画されています。ぜひ、ご活用を！（宣伝...!?）

by みーやん

## ◇ 吉本ばななが友だちの悩みについてこたえる ◇

一般書 914.6ヨ 吉本 ばなな // 著 朝日新聞出版

高校生の頃、ちよくちよく話し相手になってくれた先生がいた。生物室でねずみを飼っている、ちょっと変わった先生だった。はじめてこの本を読んだとき、ふとその先生の言葉を思い出してしまった。曰く、「大人になると、友だちって減るものだからね。」

果たして先生の言う通り、歳月が過ぎるたびに現在進行形で友だちはどんどん減っていく。けれど、ばなな先生にかかると、あたかも自然現象のように、ごくありふれた出来事ととらえられるから不思議だ。

この本には、友だちにまつわる辛くて苦い質問がわんさか載っているけれど、怖がらなくても大丈夫。ばなな先生の、厳しくも温かい、包容力あふれる回答は、魔力と魅力と安心感があって、なにより芯がぶれない。ハッとしたり、しみじみ思い知らされたりと、内省のオンパレードで心の中が忙しくなる。

「友だち」をテーマにした本は数多くあるけれど、10代から60代という幅広い年齢層を網羅しためずらしい本なので、深呼吸の必要があるときなんかには、思い出したように読み返したくなるかもしれない。だって、友だちは、いくつになっても悩ましく、何よりきっと、大切なものであり続けるだろうから。



by ミカゲ

## ◇ ノーベル賞受賞者が教えるノーベル賞をとる方法 ◇

児童書 407マY バリー・マーシャル // 著 WAVE出版

今年も日本人がノーベル生理学・医学賞を受賞しました。そう、本庶 佑教授です。教授は、がん治療研究で、免疫の働きにブレーキをかけるタンパク質を発見し、この発見が「がん免疫療法」の開発へと発展した功績を評価されての受賞です。

教授は、研究する上で大切なことは「6つのC」だと言っています。好奇心、勇気、挑戦、集中、継続、確信のことですが、この本に登場する12の受賞物語は、この6Cそのままのお話です。

著者は、ピロリ菌の発見で生理学・医学賞を受賞した「バリー・マーシャル」。12のノーベル賞の研究内容を物語形式で紹介し、「光の速度をはかろう」「カビを育てよう」など簡単にできる12の実験も載っています。ノーベル賞を身近に感じられる一冊です。是非ご一読を。

by BUN



## ◇ その情報、本当ですか？ ◇

児童書 070ツ 塚田 祐之 // 著 岩波ジュニア新書



私たちは毎日、たくさんの情報の中で暮らしています。必要な情報は、ネットですぐに手に入れられるし、誰もがネット情報を発信することができます。でも、このネットニュースには、「フェイクニュース」も少なからず混じっています。

この本は、長年テレビ報道に携わってきた著者が、「事実」「真実」とは何かを考え、あふれる情報の中から事実を読み取るにはどうすればいいのか、情報を読み解く力をつけることの大切さを伝えています。情報の海で溺れないために、ぜひ。

by 雲

◇ うさぎたちとふしぎなこうじょう ◇  
児童書 Eウサ アダム・グリーン // 作  
レナード・ワイスガード // 絵 好学社

むかしある町のだれもない工場に、たくさんのうさぎたちがくらしはじめました。大きいうさぎや小さいうさぎ... そして、しりたがりやのうさぎが工場のボタンを押してまわると、工場の機械が動きはじめてしまいました。でも、ちゃいろのうさぎだけが、気にもとめません。

そのうさぎは、何を気にしているのかな？

イラストもあたたかくて、うさぎがいっぱい描かれている絵本です。 by プリン



◇ ふたごのうさぎ ◇  
児童書 Eフタ ダフネ・ロウター // 著 NHK 出版

ふたごのうさぎが主人公の文字のない絵本です。見る人によっていろいろな物語ができます。ふたごのうさぎは、作者のふたごの子どもがモデルになっているようです。

日常の楽しいことや季節感、またイラストの細かい表現など細部にまでこだわって描かれています。お子さんと自分たちだけの物語を作ってみませんか？  
by チッピー



◇ 読書感想画を展示しています ◇

市内小学校のみなさんの読書感想画を図書館2階に展示しています。ぜひご覧ください。 展示期間：11月29日（木）まで



◇ 第9回 図書館バードウォッチングの会 ◇

★ 11月11日（日） 午前10時～正午 ★

ウォーキングロードと図書館屋上で行います。（雨天時は、2階ひだまり交流テラス）お申込みは不要です。当日、図書館までお越しください。

◇ おはなし会のお知らせ ◇

★ 図書館おはなし会 ★

11月7日（水）、21日（水）  
午前10時～10時30分

★ エプロンシアター ★

11月10日（土） 午前10時～10時30分

★ メリアンさんの英語のおはなし会 ★

11月14日（水）、24日（土）  
午前10時～10時30分

★ ぼっぼのおはなし会 ★

11月28日（水） 午前10時～11時

☆ 参加自由・無料です。場所は、1階おはなし室です。☆

